

## 地元産業と連携した紙おむつ支給による子育て応援(四国中央市)

### 【取組概要】

当市は平成16年4月の合併以来、工業統計調査のパルプ・紙製品工業出荷額が9年連続で全国1位を維持している「日本の紙のまち」である。国内で製造している子ども用紙おむつメーカー5社のうち2社が本市に存立していることから、官民協働により「紙のまちの子育て応援」として、1歳になるまでの子どもがいる家庭に紙おむつを無償で提供する事業を実施している。これは、出生届の機会を利用して保健センターで対象家庭に引換券(40枚)を配布し、市内の取扱登録店で引き換えできるものです。

人口 90,778人

担当部署 福祉保健部 こども課  
保健推進課

事業実施期間 23年4月~

取組事例のURL

<https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/kosodate/syussanikuji/kami-omutsu.html>

### 【取組のポイント(特徴・先進性・特色など)】 【今後の構想や、他団体との連携の可能性】

子育て家庭の経済的負担の軽減により、おむつの適時交換を促すことができ、排泄習慣の早期自立をはじめ食事や睡眠などの生活習慣確立へ良い効果が期待できる。

また地元企業の商品を使用することで、紙製品の地産地消を推進し、地元企業ひいては郷土愛を育む契機となる。

当市の目指す「あったか四国中央市」の実現に向け、次代を担う子ども達のために、子ども医療費無料化の拡充や様々な子育て支援策を実施していく。

また当市の子育て支援ネットワーク「しこちゅ〜ほこほこネット」を通じ、子育てサークルやグループとの連携を図り、子育てフェスタ開催などの施策を展開する。



きみはまちのたから子育て応援券



子育て応援券を手渡している様子